

# 学びが、つながる。だから、深まる。

安心と具体性が見える、名市大 理学部の学び。

## 教職課程の認定 中学校理科の免許取得が可能に

2018年の学部設置以降、理学部では高等学校理科の教職課程を設置してきましたが、2026年度入学者より「中学校教諭一種免許状(理科)」の取得が可能となりました。これにより、中学校・高等学校の両方の免許を取得でき、理科教員として指導できる校種の幅が広がります。分野横断的な学びを生かし、教育現場で活躍する進路も選択できます。



## 学部動画を公開 学びの雰囲気を動画で紹介

学部長のインタビュー動画「名古屋市立大学 2027年春理学部は新ステージへ」を公開しています。学部の現在と今後の展望について、学部長が直接語っています。また、オープンキャンパスの様子の動画も公開。学部概要、入学試験、模擬授業、学生トークライブで、学びの内容や雰囲気を知ることができます。



## 200万都市のまん中 新築校舎は文京地区

2027年春に「総合生命理学部」は「理学部」へと変わり、田辺通キャンパスの新校舎に移転します。移転先にはすでに薬学部があり、研究機器の共同利用、活発な共同研究が期待できます。近くにはパロマ瑞穂運動競技場があり、市内有数の文京地区となっています。

キャンパス再編整備プロジェクト  
Webサイト▶



## 教員あたりの学生数が少ない 充実した指導が実現

現在、教員数24名に対して学生数は1学年43名で、研究室への配属数は平均1.8名です。2027年度より学生数が90名に増えますが、教員も増員される計画で、少人数教育は維持されます。



## 2027年学部入試情報

前期日程: 40名  
後期日程: 40名  
推薦入試: 10名



### 【滝子(山の畑)キャンパス】

〒467-8501  
名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1  
地下鉄桜通線「桜山」駅 徒歩12分



※最新情報は大学サイトでご確認ください。